

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2019年11月13日にパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

区分 I: 該当なし

区分 II: 該当なし

区分 III: 該当なし

その他: 4 件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	発見日
1	1号機	換気空調系中央制御室給気エアフィルタ(B)湿度指示検出スイッチにおいて、動作不良(設定値以下において、加湿弁動作せず)が認められたため、当該検出スイッチを点検・修理。	GⅢ	11月12日
2	3号機	換気空調系中央制御室冷凍機(A)油ポンプ軸受部において、負荷側及び反負荷側の軸受嵌合部の間隙値に許容値超えが認められたため、当該部を点検・修理。	GⅢ	11月11日
3	4号機	補機冷却海水系補機冷却海水ポンプ(A)出口配管サポート基礎部(2箇所の内1箇所)において、腐食が認められたため、当該部を点検修理。	GⅢ	11月12日
4	その他	企業センター厚生棟消火ポンプ非常動力用自動盤において、減水警報発生が認められたため、原因調査・対策検討。 なお、応急処置として、水を入れたポリタンク(5個)を消火ポンプ室内に常備。	対象外	11月11日